

## 札幌市民の皆様向け がん対策に関するアンケート 調査票

札幌市では、札幌市健康づくり基本計画「健康さっぽろ 21（第二次）」に基づき、総合的ながん対策に向けた取組の検討を進めております。

本調査は、今後の札幌市におけるがん対策に向けた取組を進めるための基礎資料となる非常に重要な調査です。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、何卒ご協力をお願いいたします。

### ◎調査の対象者

- ・札幌市内にお住まいの男性 40 歳以上 75 歳未満、女性 20 歳以上 75 歳未満の方。
- ・札幌市の住民基本台帳記載の情報に基づき、対象者を無作為抽出してお送りしています。

### ◎ご回答にあたって

- ・原則として、封筒の宛名の方がご記入ください。（宛名の方のご記入が難しい場合は、ご家族の方などのうち、上記対象者に該当する方がお書きいただくことも可能です。）
- ・ご回答は、選択肢の場合は当てはまる番号を○（マル）で囲んでください。なお、一部回答欄に当てはまる番号を記入いただく設問もございます。
- ・（括弧）または下線で示す部分には具体的な内容をご記入ください。
- ・調査票へのご回答は統計的に処理するため、個人が特定される形で公表されることはありません。
- ・調査票は**平成 27 年 12 月 11 日（金）までに 同封の返信用封筒にてご返送願います。（当日消印有効）**
- ・なお、このアンケートは、下記ウェブページ（ウェブフォーム・e-mail）にてご回答いただくことも可能です。
- ウェブページ（ウェブフォーム・e-mail）でのご回答については、<http://goo.gl/dFQekQ>、または下の QR コードに、PC、スマートフォンからアクセスしてください。なお、ウェブページ（ウェブフォーム・e-mail）でのご回答は、本調査の入力・集計を委託しております、株式会社ノーザンクロスに直接送付されます。



### ◎お問い合わせ先

札幌市コールセンター

電話：011-222-4894 ※年中無休：8 時 00 分～21 時 00 分

・所管課

札幌市保健福祉局保健所健康企画課 〒060-0042 札幌市中央区大通西 19 丁目 WEST19 3 階 (TEL: 622-5151)

この調査票は両面印刷になっています  
次のページ（裏面）からアンケートが始まります

問1 あなたご自身のことについてお聞きします。 (いずれも○は1つだけ)

(1)性別	1. 男性 2. 女性
(2)年齢	歳
(3)居住区	1. 中央区 2. 北区 3. 東区 4. 白石区 5. 厚別区 6. 豊平区 7. 清田区 8. 南区 9. 西区 10. 手稲区
(4)職業	1. 経営者・役員 2. 会社員(正規雇用) 3. 派遣職員 4. パート・アルバイト 5. 自営業 6. 自由業 7. 専業主婦・主夫 8. 学生 9. 家事手伝い 10. 無職 11. その他( )
(5)業種	1. 農林漁業 2. 建設業関係(設計、建築、土木) 3. 製造業(工業系) 4. 製造業(食品系) 5. 電力・ガス・水道関係 6. コンピュータ・情報通信関係 7. マスコミ・出版関係 8. 交通・運輸関係 9. 商業・販売関係 10. 金融・保険関係 11. 学術・研究関係 12. 宿泊・ホテル関係 13. 飲食業関係 14. 理容・美容関係 15. 旅行関係 16. スポーツ関係 17. 教育・保育関係 18. 医療・福祉関係 19. 公務員(行政職員) 20. 団体職員 21. その他( )
(6)世帯構成	1. 一人暮らし 2. 自身と配偶者(夫婦のみ) 3. 自身と配偶者と子ども(夫婦と子) 4. 自身と子ども 5. 自身と親(親と同居) 6. 自身と配偶者と親(夫婦が親と同居) 7. 三世代同居 8. その他( )
(7)世帯年収	1. 200万円未満 2. 200万円台 3. 300万円台 4. 400万円台 5. 500万円台 6. 600万円台 7. 700万円台 8. 800万円台 9. 900万円台 10. 1,000万円以上

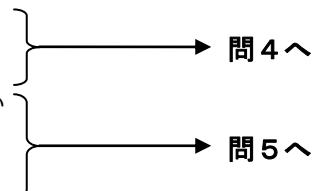
問2 あなたやあなたの親しい人でがんにかかった人はいますか。 (○はいくつでも)。

1. あなたご自身 2. ご家族 3. 親戚 4. 親しい友人・知人  
5. その他( )  
6. いない 7. わからない

がんに関するご認識についてお聞きします。

問3 がんについてどう思いますか。 (○は1つだけ)

1. とても怖い  
2. どちらかと言えば怖い  
3. どちらかと言えば怖くない  
4. 怖くない  
5. どちらとも言えない



**問4 【問3で「1. とても怖い」「2. どちらかと言えば怖い」に○をついた方のみお答えください】**

がんが怖いとお答えになった理由を挙げてください。（○はいくつでも）

1. 死亡する可能性が高いから
2. 治療の過程等で抗がん剤の副作用や痛みなどの苦痛があるから
3. 後遺症が残るから
4. 治療の過程などで頭髪が抜けるなど、外見が変わってしまうことがあるから
5. 治っても再発・転移の可能性があるから
6. 治療費が高額になるから
7. 仕事を長期間休んだり辞めなければならないから
8. 家族に大きな負担をかけることになるから
9. その他（ ）

**問5 がんについて次のことを知っていましたか。知っていたことに○をつけてください。（○はいくつでも）**

1. がんは日本人の死亡原因の1位である
2. 日本の死亡者の3人に1人ががんで死亡している
3. 日本ではおおよそ2人に1人が将来がんにかかると推測されている
4. 初期のがんは自覚症状があらわれないことが多い
5. がんは検診などにより早期に発見することが可能である
6. がんは早期に発見・治療した場合、約9割が治る
7. 現在、がんで入院する場合の平均入院日数はおおよそ20日以内である
8. がんは、入院治療後は定期的に通院しながら治療・療養する場合がほとんどである
9. (がんに限らず)治療の支払額が一定額を超えると超過分が支給される高額療養費制度がある
10. 喫煙は様々ながんの原因となる
11. 受動喫煙<sup>※1</sup>も様々ながんの原因となる
12. 過度の飲酒は様々ながんの原因となる
13. 肥満は、特に閉経後の女性にとって乳がんの原因となる
14. B型肝炎ウイルス(HBV)、C型肝炎ウイルス(HCV)への感染は肝臓がんの原因となる
15. ピロリ菌<sup>※2</sup>の感染は胃がんの原因となる
16. ヒトパピロマウイルス(HPV)の感染は子宮頸がんの原因となる
17. 1~16で知っていたことはない

**がんの予防、早期発見・早期治療につながる行動についてお聞きします。**

**問6 以下に挙げるものはいずれもがんの予防、早期発見・早期治療につながることが科学的に明らかになっている行動です。がんの予防、早期発見・早期治療につながると知っていたことに○をつけてください。（○はいくつでも）**

1. 喫煙をしないこと(禁煙)
2. 受動喫煙<sup>※1</sup>を避けること
3. 過度な飲酒を控えること
4. バランスのとれた食生活を送ること
5. 塩辛い食品をなるべく控えること
6. 野菜や果物を多めにとること
7. 適度な運動を心がけること
8. 適切な体重を維持すること(肥満を避けること)
9. 定期的にがん検診を受けること
10. 肝炎ウイルスやピロリ菌<sup>※2</sup>等、がんの原因となる感染症の検査・予防・治療をすること
11. 1~10でがんの予防、早期発見・早期治療につながると知っていたことはない

**※1 受動喫煙とは他人のタバコの煙を吸わされることです。**

**※2 ピロリ菌は胃の中に生息する菌で、胃炎や胃潰瘍等種々の胃疾患の原因となります。また、ピロリ菌感染は、胃がん発生原因の一つとされています。**

**問7 がんの予防、早期発見・早期治療のために現在行っていることに○をつけてください。(○はいくつでも)**

1. 喫煙をしないこと (禁煙)
2. 受動喫煙を避けること
3. 過度な飲酒を控えること
4. バランスのとれた食生活を送ること
5. 塩辛い食品をなるべく控えること
6. 野菜や果物を多めにとること
7. 適度な運動を心がけること
8. 適切な体重を維持すること (肥満を避けること)
9. 定期的にがん検診を受けること
10. その他 ( )
11. 特に行っていることはない

**問8 がんの予防、早期発見・早期治療のために今後（も）取り組みたいと思うものに○をつけてください。(○はいくつでも)**

1. 喫煙をしないこと (禁煙)
2. 受動喫煙を避けること
3. 過度な飲酒を控えること
4. バランスのとれた食生活を送ること
5. 塩辛い食品をなるべく控えること
6. 野菜や果物を多めにとること
7. 適度な運動を心がけること
8. 適切な体重を維持すること (肥満を避けること)
9. 定期的にがん検診を受けること
10. その他 ( )
11. 特に行いたいことはない

**喫煙についてお聞きします。**

**問9 あなたは現在喫煙をしていますか？**

1. 喫煙している
  2. 禁煙した
  3. 喫煙したことがない
- 問10、問11へ

**問10 あなたは、どのようなことがたばこをやめる動機付けになる（動機付けになった）と思いますか？次のうちから、あてはまる番号に○をつけてください。（いくつでも）**

1. 自分の意志
2. 家族や友人の協力
3. 職場の同僚・上司の協力
4. 医師や看護師、保健師などの継続的な指導や支え
5. 一緒に禁煙する仲間
6. やめたいと思ったときにいつでも気軽に相談できる場
7. 具体的な禁煙方法がわかるパンフレットや手引き
8. インターネットサイト情報の充実
9. 禁煙外来の情報
10. 禁煙外来受診の医療費助成
11. 禁煙講習会
12. 定期健診時の指導
13. 禁煙達成時の記念品等
14. 特にない（禁煙しようと思ったことがない）
15. その他 ( )

**問11 問10で○をつけた中のうち、「1. 自分の意志」以外で、最も動機付けになると思うこと（動機付けになったこと）を1つ選んで番号を下の枠に書いてください。**

健康診断やがん検診等についてお聞きします。

問12 最近、健康診断を受けましたか。（○はそれぞれ1つだけ）

1. 1年以内に受診した  
2. 2年以内に受診した  
3. ここ2年間は受けていない →問14へ

問13へ

問13 【問12で「1～2年以内に受診した」と回答した方にお聞きします】

受けた健康診断は次のうちどれですか。 (○は1つだけ)

1. 職場で実施する定期健康診断
  2. 職場で実施する人間ドック
  3. 学校で実施する定期健康診断
  4. とくとく健診（札幌市国民健康保険による特定健診。40～74歳対象）
  5. 後期高齢者健診（75歳以上対象）
  6. 上記以外の健康診断・人間ドック
  7. その他（

問14 下記の検診・検査を受診したことがありますか。（○はそれぞれ1つだけ）

	1年以内に受診した	2年以内に受診した	ここ2年間は受けていない	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・わからない(※)
(1)大腸がん検診（検便など）	1	2	3	4	5
(2)胃がん検診 (バリウム検査、内視鏡検査)	1	2	3	4	5
(3)ピロリ菌検査	1	2	3	4	5
(4)肺がん検診 (胸部レントゲン、喀痰検査)	1	2	3	4	5
(5)子宮頸がん検診（細胞診） 【女性のみお答えください】	1	2	3	4	5
(6)乳がん検診（触診、マンモグラフィ） 【女性のみお答えください】	1	2	3	4	5

○をつけたものについて  
問15にご回答ください

○をつけたものについて  
問 16 にご回答ください

※ (1)～(6)のすべての検診・検査について「5 受診したかどうか覚えていない・わからない」を選択した方は問17へお進みください

問 15 【受診したことのあるがん検診についてお答えください】

検診・検査を受診した理由・きっかけは何ですか。受診したことのある検診・検査について、それぞれ下の点線の枠内から数字を選んで回答欄にご記入ください。（それぞれいくつでも記入可）

検診・検査の種類	回答欄
※回答欄記載例	1、3、7、12、13
(1) 大腸がん検診（検便など）	
(2) 胃がん検診 (バリウム検査、内視鏡検査)	
(3) ピロリ菌検査	
(4) 肺がん検診 (胸部レントゲン、喀痰検査)	
(5) 子宮頸がん検診（細胞診） 【女性のみお答えください】	
(6) 乳がん検診（触診、マンモグラフィ） 【女性のみお答えください】	



検診・検査を受けた理由・きっかけ ※上の回答欄に番号を記入

1. 定期的に受ける健康診断の検査項目に入っていたから（自分で選んだわけではない）
2. 定期的に受ける健康診断のオプション検査としてあったから（自分で選んで受診）
3. 毎年受けているから・受けていたから
4. 札幌市からがん検診の無料クーポンが送られてきたから
5. 年齢的にそろそろ必要と思ったから
6. 健康面で不安があったから・自覚症状があったから
7. 身近な人や知人ががんにかかったから
8. 医師に勧められたから
9. 勧め先に勧められたから
10. 家族や友人・知人に勧められたから
11. パンフレットやポスターなどを見て
12. 以前からがんは早期発見が大切だと知っていたから
13. がんに関するマスコミ報道・記事を見て
14. がんの早期発見や検診に関する啓発イベントに触れて
15. その他 ( )

問 16 【受診したことのない検診・検査についてお答えください】

検診・検査を受診しなかった理由は何ですか。受診しなかった検診・検査について、それぞれ下の点線の枠内から数字を選んで回答欄にご記入ください。（それぞれいくつでも記入可）

検診・検査の種類	回答欄
※回答欄記載例	1、2、3、8、12
(1) 大腸がん検診（検便など）	
(2) 胃がん検診 (バリウム検査、内視鏡検査)	
(3) ピロリ菌検査	
(4) 肺がん検診 (胸部レントゲン・喀痰検査)	
(5) 子宮頸がん検診（細胞診） 【女性のみお答えください】	
(6) 乳がん検診（触診、マンモグラフィ） 【女性のみお答えください】	



検診・検査を受けていない理由 ※上の回答欄に番号を記入

1. 定期的に受ける健康診断の検査項目に入っていたから
2. 検診・検査の案内がなかったから
3. 年齢的にまだ必要ないと思っていたから
4. 健康体なので自分には必要ないと思っていたから
5. 心配になれば医療機関にかかれば良いと思っていたから
6. 健康診断や検診・検査を受ける時間がなかったから
7. 健康診断や検診・検査を受けるのが面倒だったから
8. 検診に費用がかかるから
9. 検査方法が面倒だから
10. 検便などの提出を忘れてしまったから
11. 検査内容が怖い・不快だから
12. がんが見つかるのが怖いから
13. 検診・検査の申込方法を知らなかったから
14. 検診・検査があることを知らなかったから
15. 検診・検査を受けられる場所・方法がわからないから
16. その他（ ）
17. 特に理由はない・何となく

問 17 札幌市では「がん検診無料クーポン券事業」として、特定の年齢でがん検診の費用が無料になる以下のクーポン券をご自宅に送付する事業を行っています。これらのクーポン券を使用したことはありますか。また、知っていましたか。 (○はそれぞれ 1 つだけ)

	こと が あ る と く を 使 用 し た ク ー ボ ン	券 無 料 ク ー ボ ン を 使 用 し た こと は な い が 、 あ る と こ は 知 つ て い た	使 用 し た こと は な い が 、 あ る と こ は 知 つ て い た	た を 知 ら な か つ て い た ク ー ボ ン が あ る こ と
(1) 子宮頸がん検診無料クーポン券 (対象：20 歳以上の特定年齢の女性)	1	2	3	
(2) 乳がん検診無料クーポン券 (対象：40 歳以上の特定年齢の女性)	1	2	3	
(3) 大腸がん検診無料クーポン券 (対象：40 歳以上の特定年齢の男女)	1	2	3	

問 18 定期的に受診するがん検診は、疾病ではないことから健康保険の適用外ですが、がん検診の受診について、どのようにお考えですか。 (○は 1 つだけ)

1. 全額自己負担でも受診したい・受診している
2. 費用助成があれば受診したい
3. 無料であれば受診したい
4. あまり受診したくない
5. 受診しない

#### ピロリ菌\*検査・ピロリ菌除菌に関するご意向についてお聞きします。

\*ピロリ菌は胃の中に生息する菌で、胃炎や胃潰瘍等種々の胃疾患の原因となります。また、ピロリ菌感染は、胃がん発生原因の一つとされています。

問 19 あなたはピロリ菌の有無を調べる検査を受診したことがありますか。 (○は 1 つだけ)

1. 受診して陽性だった
2. 受診して陰性だった
3. 受診したが結果は不明
4. 受診したことはない

問 20 あなたはピロリ菌の除菌治療を受けたことがありますか。 (○は 1 つだけ)

1. 除菌治療を受けて除菌に成功した
2. 除菌治療を受けたが除菌に失敗した
3. 除菌治療を受けたことがない

問 21 あなたはピロリ菌の有無を調べる検査を受診したいですか。 (○は 1 つだけ)

1. 全額自己負担（およそ 4 千円～1 万円程度）でも受診したい・受診している
2. 費用の助成があれば受診したい
3. あまり受診したくない
4. 受診しない

問 22 ピロリ菌検査の結果、陽性であればピロリ菌を除菌する治療を受けたいですか。なお、ピロリ菌の除菌は服薬によるものが一般的です。 (○は 1 つだけ)

1. 健康保険の適用外であっても治療したい
2. 費用の助成や健康保険の適用内であれば治療したい
3. あまり治療を受けたくない
4. 治療を受けない

**問 23 ご家族の方にピロリ菌の検査・除菌を勧めたいですか。 (○は1つだけ)**

1. 健康保険の適用外であっても検査・除菌を勧めたい
2. 費用の助成や、健康保険の適用内であれば検査・除菌を勧めたい
3. 検査・除菌を勧めたいとは思わない

**がんに関する情報の入手方法・ニーズ等についてお聞きします。**

**問 24 がんに関する情報を何から得ていますか。 (○はいくつでも)**

1. テレビ・ラジオ・新聞などのマスメディア
2. 雑誌・専門誌・単行本などの出版物
3. 医師・看護師など医療関係者
4. 医療機関などにある相談窓口
5. ケアマネジャー・ヘルパーなど介護関係者
6. 薬局・薬剤師
7. 保健所・保健センター
8. 家族・友人・知人（上記以外）
9. 「広報さっぽろ」や、札幌市などの行政機関が発行するパンフレット
10. 医療機関・介護施設・薬局などに設置されているパンフレット
11. インターネットで都度情報を検索する
12. インターネット上の医療等に関する特定のウェブサイト  
(具体的に )
13. その他 ( )
14. 特に情報は得ていない

**問 25 がんに関して、どのような情報が知りたいですか。 (○はいくつでも)**

1. がんの予防方法
2. がん検診の種類・費用・受診方法等
3. 札幌市で助成しているがん検診の受診方法
4. がん検診を受診できる病院・診療所
5. がん検診無料クーポンの対象要件・使い方
6. がんに関する相談窓口
7. がんの治療方法
8. がんの治療にかかる費用
9. がん治療の副作用・副作用への対処法
10. がんにかかっても働き続けるための方法
11. 実際にがんにかかった方の体験談など
12. 自宅療養の方法
13. セカンドオピニオンの受け方
14. その他 ( )
15. 特に知りたい情報はない

**問 26 札幌市では今年 10 月に「がん検診受診促進キャンペーン」を行いました。次のうちで知っていたこと、見たことのあるものに○をつけてください。 (○はいくつでも)**

1. 札幌市が「がん検診受診促進キャンペーン」を行っていたこと
2. 「がん検診受診促進キャンペーン」のテレビ CM
3. がん検診のマスコットキャラクター「けんしんけん」→
4. いずれも知らなかった・見たことがなかった



がんに関する相談先についてお聞きします。

問 27 あなたやあなたの家族は、がんやがんの予防・治療方法等について誰かに相談したことはありますか。また、相談したことがあれば誰に相談したかお答えください。（○はいくつでも）

相談したことがある場合

- { 1. 医師・看護師など医療関係者  
2. 医療機関などにある相談窓口  
3. ケアマネジャー・ヘルパーなど介護関係者  
4. 薬局・薬剤師  
5. 家族・友人・知人（上記以外）  
6. 保健所・保健センター  
7. インターネットで相談（具体的に）  
8. その他（）  
9. 相談したことはない

問 28 今後、がんやがんの予防・治療方法等について相談するがあれば、誰に相談したいと思しますか。（○はいくつでも）

1. 医師・看護師など医療関係者  
2. 医療機関などにある相談窓口  
3. ケアマネジャー・ヘルパーなど介護関係者  
4. 薬局・薬剤師  
5. 家族・友人・知人（上記以外）  
6. 保健所・保健センター  
7. インターネットで相談（具体的に）  
8. その他（）  
9. 誰にも相談したいと思わない

問 29 「がん相談支援センター※1」についてご存知でしたか。（○は1つだけ）

1. 知っており、利用したことがある  
2. 知っているが、利用したことはない  
3. 名前だけは知っているが、利用したことはない  
4. 知らなかつた

※1 「がん相談支援センター」は「がん診療連携拠点病院※2」に指定されている病院に設置されている相談窓口です。がんのことであれば、がん患者・家族に限らず、どなたでも無料で相談できます。

※2 「がん診療連携拠点病院」は、全国どこに住んでいても「質の高いがん医療」が受けられるよう、都道府県の推薦をもとに厚生労働大臣が指定した病院です。専門的ながん医療の提供、がん診療の連携協力体制の整備及び患者への相談支援や情報提供などの役割を担っています。

がんの入院治療後の療養※についてお聞きします。

※ 現在、がんにかかった場合の平均入院日数はおおよそ 20 日以内です。退院後は定期的に通院しながら在宅で治療・療養する場合がほとんどです。

問 30 ご自身ががんにかかった場合、どこで療養したいと思いますか。（○は 1 つだけ）

1. 自宅      2. 大きな総合病院      3. 近隣の病院・診療所  
4. 介護施設      5. その他（ ）

問 31 がんにかかったご自身が自宅で療養することを考えた場合、不安に思うことはありますか。

当てはまるものをすべて挙げてください。（○はいくつでも）

1. 何かあったときに医師にすぐに診てもらえないこと  
2. 同居する家族に負担をかけてしまうこと  
3. 自宅療養にかかる費用  
4. 一人暮らしまたは家族が留守がちで付き添ってくれる人がいないこと  
5. 家事ができなくなること  
6. その他（ ）  
7. 特に不安に思うことはない

問 32 同居するご家族ががんにかかった場合、下記のどの場所での療養を希望しますか。（○は 1 つだけ）

1. 自宅      2. 大きな総合病院      3. 近隣の病院・診療所  
4. 介護施設      5. その他（ ）

問 33 がんにかかったご家族が自宅で療養することを考えた場合、不安に思うことはありますか。

当てはまるものをすべて挙げてください。（○はいくつでも）

1. 何かあったときに医師にすぐに診てもらえないこと  
2. 家族を介護する手間・負担がかかること  
3. 家族の介護で自分の仕事等に支障が出ること  
4. 自宅療養にかかる費用  
5. 家族になかなか会いに行けないこと（家族と同居していない場合など）  
6. 自分がすべき家事が増えること  
7. その他（ ）  
8. 特に不安に思うことはない

問 34 「がんの緩和ケア」についてお聞きします。次の中から知っていたものに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 「緩和ケア」とは病気の末期（死期近く）に受ける医療のみを指すのではなく、罹病の期間を通じて体や心の痛み・辛さを和らげることを指す  
2. 「がんの緩和ケア」は、治療前・中・後を通じより良い生活を送ることができるよう、がんと診断されたときから必要  
3. 「緩和ケア」は、患者だけではなく、患者に接する家族に対しても必要  
4. がんによる痛み・苦しみをコントロールするために「医療用麻薬」が使われている  
5. 日本は欧米先進諸国と比較し医療用麻薬の消費量（投薬量）が著しく少ない  
6. どれも知らなかった

がんにかかった際の就労継続についてお聞きします。

問 35 あなたはがんにかかったことがありますか。 (〇は1つだけ)

1. かかったことはない
2. 現在かかっており、治療継続中である
3. 過去にかかったことがあるが、治療は終了している、または、経過観察中である

問 36 あなたはがんにかかっても働き続けたいと思いますか。がんにかかったことのある方はがんであることが判明した際、働き続けたかったか否かお答えください。 (〇は1つだけ)

1. 働き続けたい／働き続けたかった
2. 働き続けたくない／働き続けたくなかった
3. すでに退職している／働いていなかった

問 37 あなたの職場はがんにかかっても働き続けられる職場だと思いますか。がんにかかったことのある方はがんが判明した際の職場についてお答えください。 (〇は1つだけ)

1. 働き続けられる職場だと思う・実際に働き続けている人がいる
2. 働き続けられる職場だと思う・がんにかかった人はいないがそう思う
3. 働き続けるのは難しいと思う →問 38へ
4. わからない
5. 現在働いていない／がんが判明したときには働いていなかった

問 38 【問 37 で「3. 働き続けるのは難しいと思う」と回答した方にお聞きします】

働き続けるのが難しいと思う理由は何ですか。 (〇はいくつでも)

1. がん等の治療の際に利用できるような勤務制度・仕組みがないから
2. 長時間勤務や残業が必要な職場だから
3. 治療・通院のために休むことが難しいから
4. 仕事を代わってくれる人がいないから・頼みにくいくらい
5. 同僚等に負担・迷惑がかかるから
6. 治療と仕事の両立が体力的に難しいから
7. 治療と仕事の両立が精神的に難しいから
8. 治療に専念したいから
9. 病人が働き続けることが難しい雰囲気があるから
10. 休むと職場での評価が下がるから
11. 休むと収入が減るから
12. その他 ( )

問 39 最後に、がんの予防や啓発、その他の取り組みに関するアイデアやご意見がございましたらお書きください。

（記入用紙）

その他 【問 37 で「1. 働き続けられる職場だと思う・実際に働き続けている人がいる」と回答された方にお聞きします】

差し支えなければ、職場の事業所名と連絡先電話番号をお教えください。当該事業所の許可も得た上で、がん患者の継続就労に取り組んでいる事例として参考にさせていただけたいと思います。

(1) 事業所名 (企業名・支店名など)	
(2) 連絡先電話番号	

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました  
調査票は平成 27 年 12 月 11 日 (金) までにご返送ください (当日消印有効)